

要注意！！

インフルエンザと新型コロナウイルスの感染者が断続的に出ています！

断続的にインフルエンザと新型コロナウイルスにかかる人がいます。薬師中でも徐々が増えていきます。町田市内でもインフルエンザによる学級閉鎖、学年閉鎖を行っているところがあります。本校でもインフルエンザや新型コロナウイルスにかかる人がちらほら出てきています。インフルエンザ A 型と診断されています。インフルエンザの流行が例年より早くなっています。

手洗い、換気、マスクを徹底して感染しないように注意しましょう。

一人一人が注意して**感染しない・感染させない**ことが大切です！！

インフルエンザや新型コロナウイルスはどうやってうつるの？

感染経路は飛沫（ひまつ）感染と接触感染があります。飛沫感染は、感染した人が咳をすることで飛んだ、飛沫に含まれるウイルスを、別の人が口や鼻から吸い込んでしまい、ウイルスが体内に入り込むことです。また、感染した人が咳を手で押さえた後や、鼻水を手でぬぐった後に、ドアノブ、スイッチなどに触れると、その触れた場所にウイルスを含んだ飛沫が付着することがあります。その場所に別の人が手で触れ、さらにその手で鼻、口に再び触れることにより、粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染します。これを接触感染といいます。

新型コロナウイルスも同じです

インフルエンザの感染経路

感染経路

①感染者が咳やくしゃみをする

②ウイルスを含む「飛沫（咳・くしゃみ）」が飛散

③健康な人が鼻や口から吸い込む

飛沫感染

①感染した人が、口を手で覆って咳やくしゃみをする（ウイルスが手に付着）

②手を洗わないままドアノブやスイッチ等に触れる

③健康な人がその部分に触れる

④その手で自分の鼻、口、目を触る

接触感染

チェック

まず、次の3つのチェックポイントがそろっているようなら、感染を疑いましょう。

地域内でのインフルエンザや新型コロナウイルスの流行 ☐ 急激な発症 ☐

38℃以上の発熱・悪寒 ☐

さらに、次のような症状もあれば、可能性は高まります。

関節・筋肉痛 ☐ 倦怠感・疲労感 ☐ 頭痛 ☐ 寝込む ☐

また、次のような症状も、ほとんど同時か、やや遅れて現れます。

せき・鼻汁・くしゃみ ☐ のどの炎症 ☐

疑わしいときは、すぐに病院へ！！

感染予防には・・・

一人一人が **手洗い・うがい・休養・栄養・マスク・保温** **不必要に人混みに行かない**

などの予防が大切ですが、

感染拡大防止に大切なのは「具合が悪いときは無理に登校しないことです」

登校前に健康チェックをして体調が悪いときには登校しないようにしてください。

学校では、**換気**も大切です。1時間に1回窓を大きく開けるまたは授業中でも窓を5cmくらい開けておくようにしましょう。

もしもの時は・・・

体調が悪いときは、**早めに受診してください。**

出席停止期間について

インフルエンザ	新型コロナウイルス
発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで

***発症した後とは、発症した日を0日と考えその後5日間です。**

